THE COMPANY OF TERRESTRIAL RESOURCES

筑波大学附属駒場高校

顧問教授　植村　徹

リーダー　叶　融

松葉　出規

西山　格之進

坪井　泰之

協賛　和泉　孝広

投資の意義･目的

自己利益
の追求？

投資

・株＝企業の資金獲得手段

・会社が成長＝社会が豊かに

本来は･･･

我々の投資哲学

投資哲学

個人と社会の媒体となり

、

社会発展に寄与するもの

＋

α

身近さ

話題性

成長性

国際性

テーマ設定

環境・エネルギー

アジア・中国

福祉介護

グローバル企業

食品（水産・養殖）

IT産業

教育

環境問題への絞り込み

身近さ

- 学校の友人が喘息にかかっている

話題性

- アル・ゴア氏のノーベル賞受賞、ポスト京都議定書など

国際性

- 中国に代表される発展途上国の汚染問題

成長性

- 上記のことから明らかに期待できる

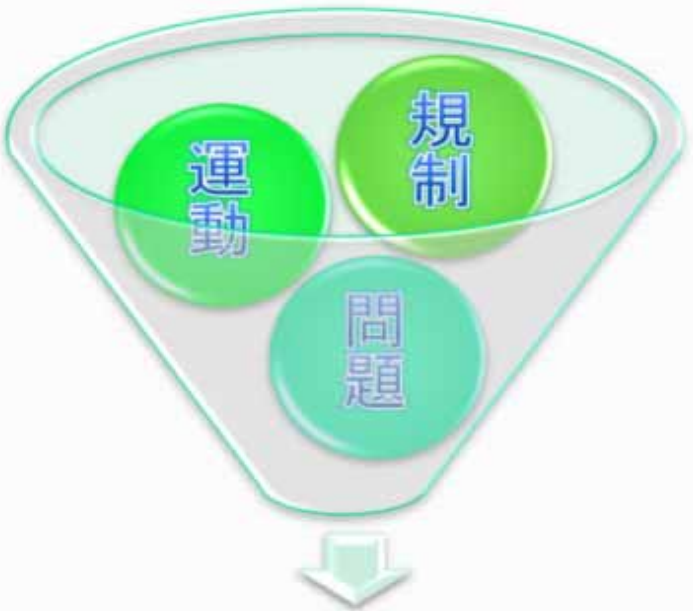
環境問題

- 環境問題とは

⇒　大規模な公共財の破壊

- 環境破壊と人々の意識

社会責任



個人

調和

協力

意識

エコビジネスネットワーク訪問

□地上資源の大切さ

・地下資源に比べて、環境にやさしい

・持続的利用が可能である

・日本の状況から考えると、地下資源に依存するのは現実的でない

↓

積極的な利用へ

地上資源 (terrestrial resource)

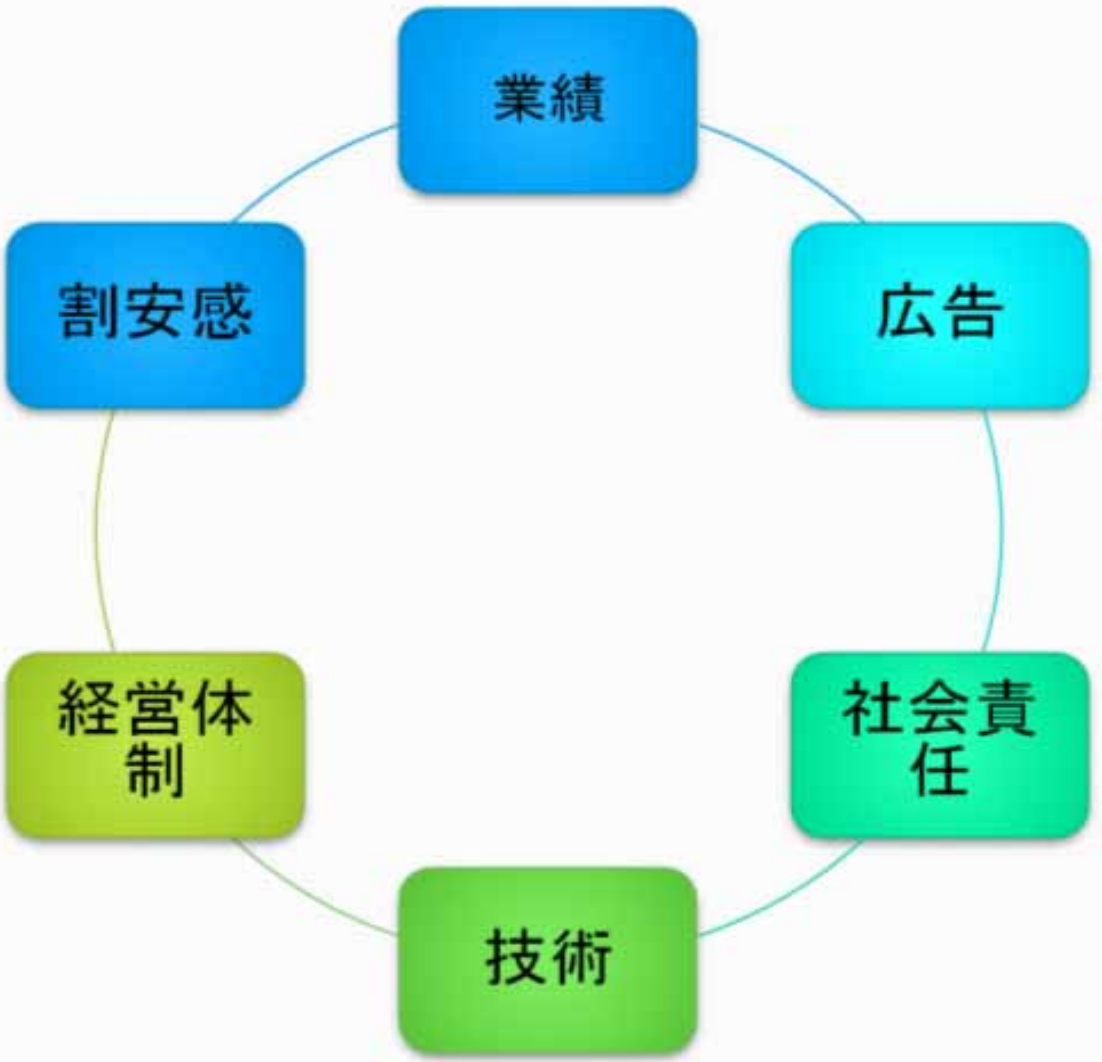
・太陽光発電
・風力発電
・波力発電
・地熱発電
・リサイクル
・次世代電池

企業のリストアップ

パブリックリソースセンター訪問

二つを総合的に評価する試み

六つの評価基準



業績	・企業の体力と優良性 ⇒日経会社情報 etc.
割安感	・投資家としての自己利益の確保⇒yahooファイナンス
企業の体制	・企業の安定性、柔軟性 ⇒日経会社情報

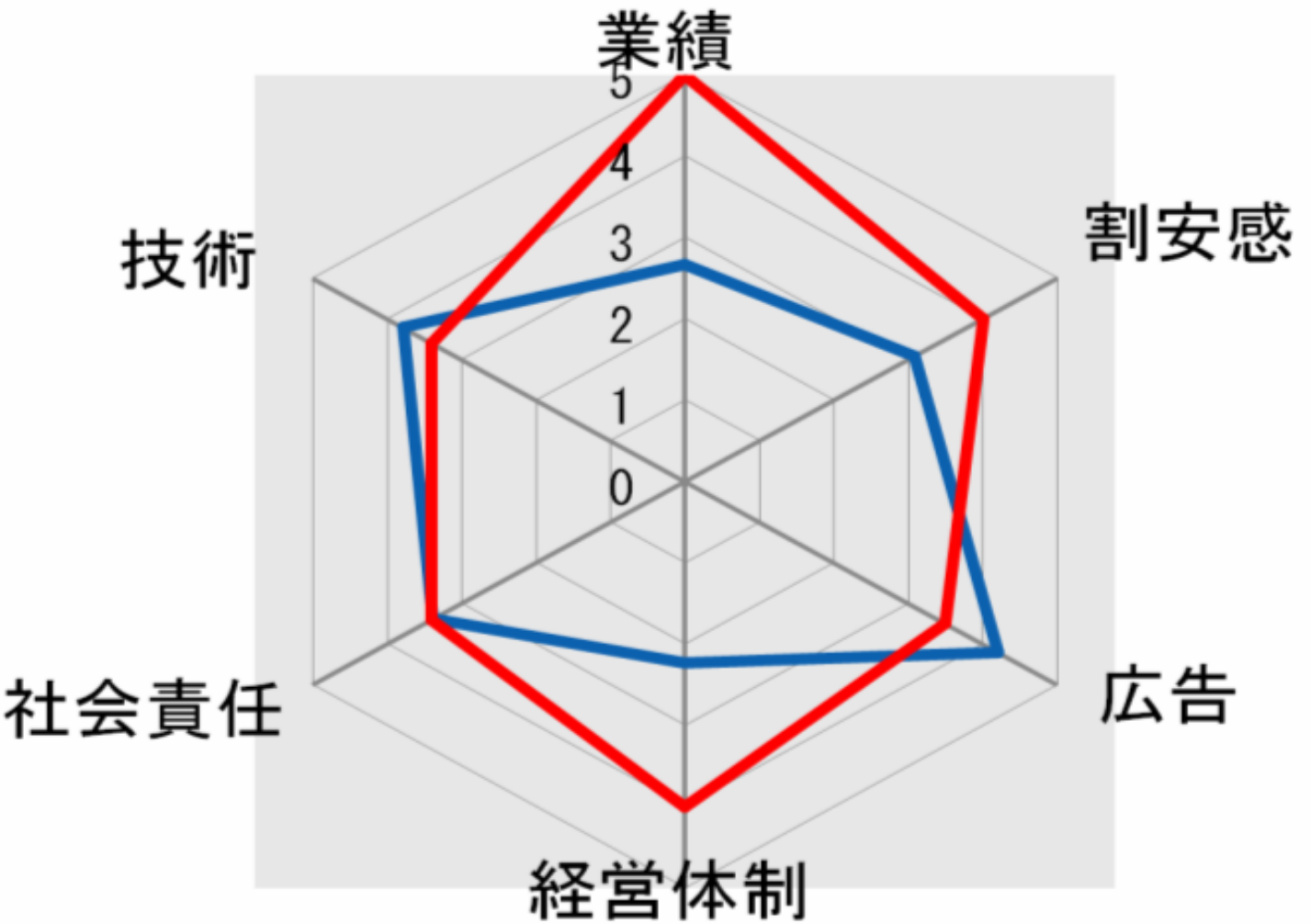
技術	・企業が社会に貢献できるか ⇒HP,CSRレポート,経営報告書
社会責任	・投資哲学を達成するため ⇒CSRレポート 87/250
広告	・企業が説明責任を果たしているか　⇒HPと環境報告書の外観

評価について

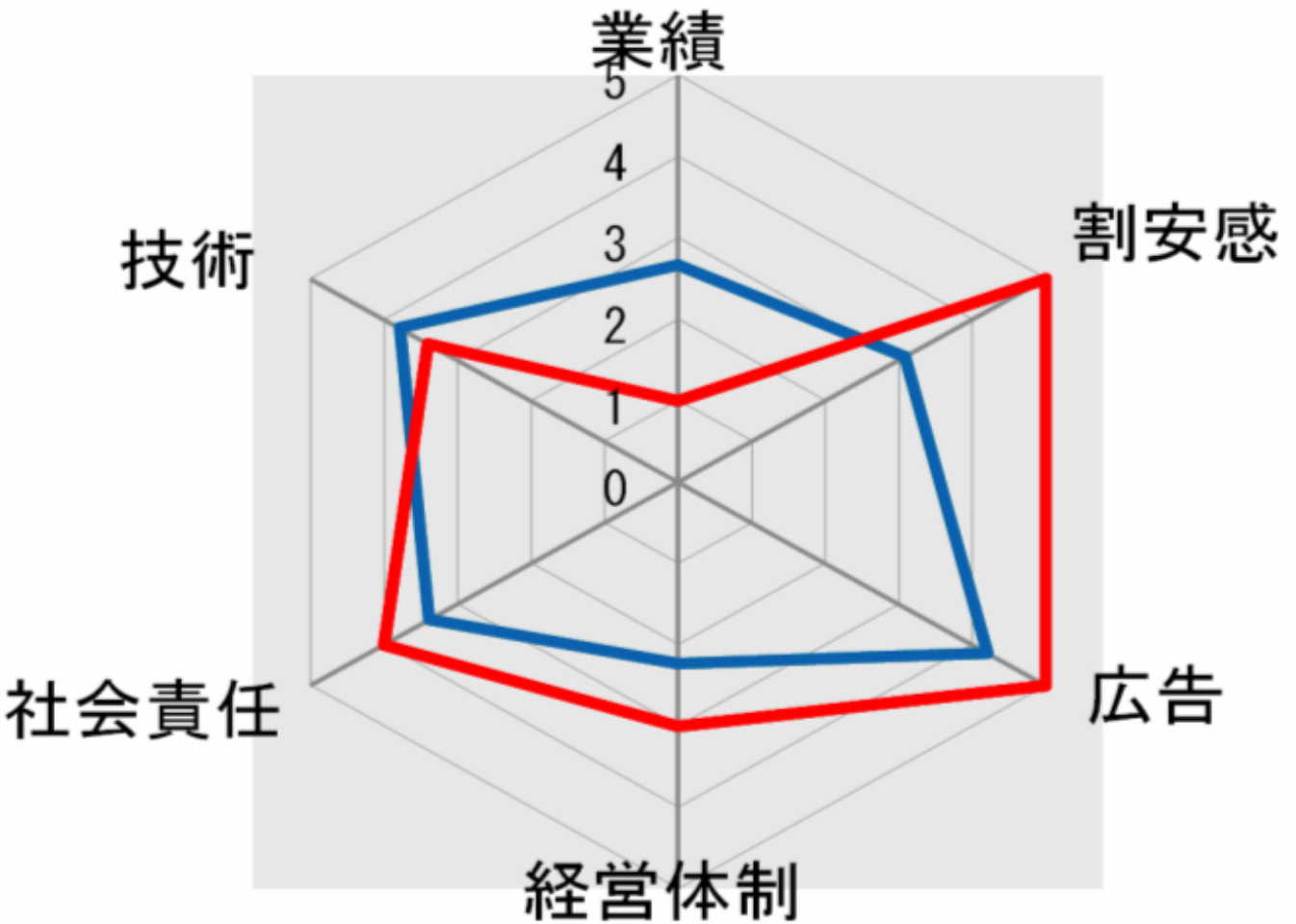
- 業績×3
- 割安感×3
- 広告×2
- 体制×3
- 社会責任×4
- 技術×5

(合計点) MAX100点

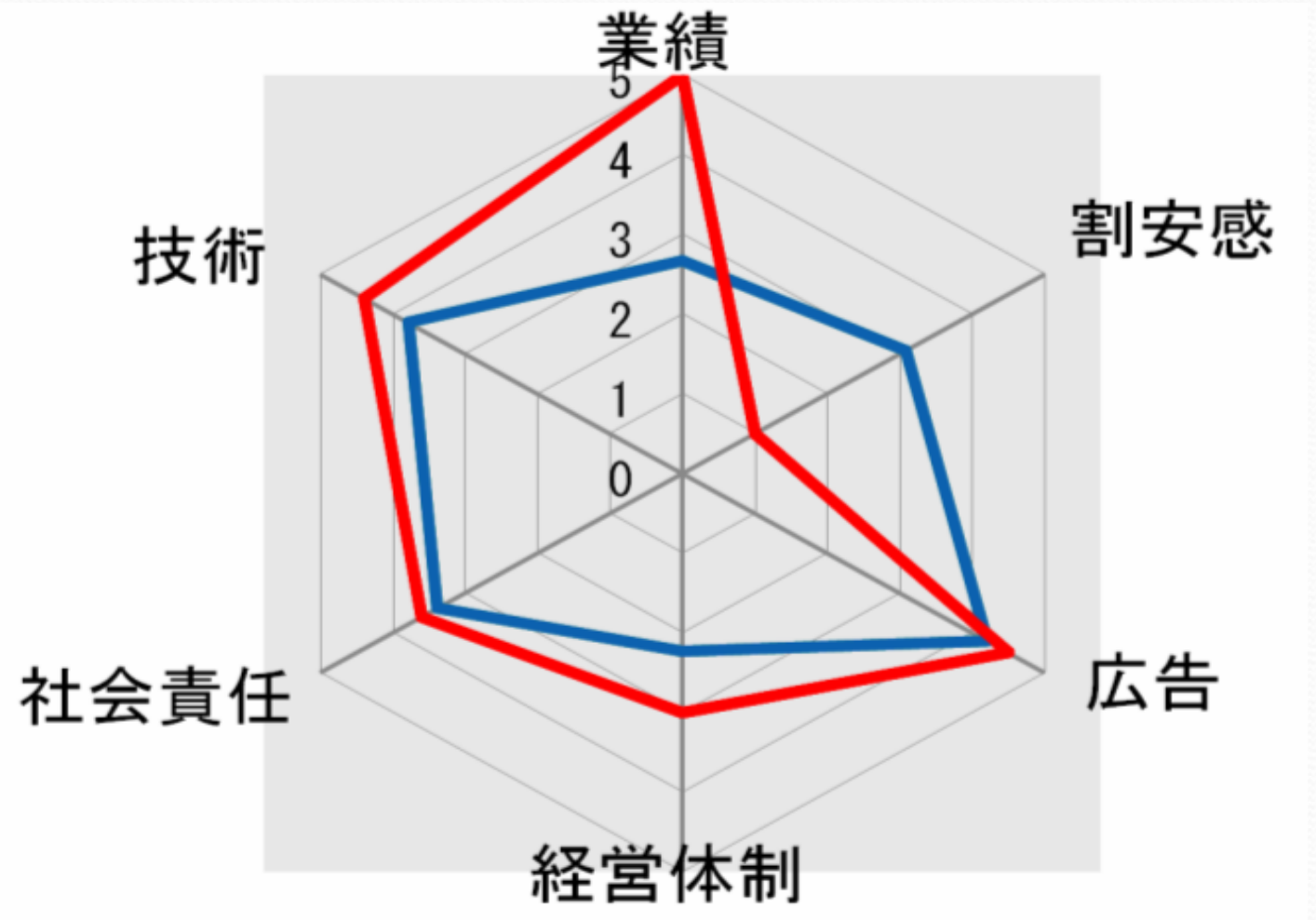
5位　日本硝子　76.6点



１２位　住友ゴム工業　７４．０点



20位　トクヤマ　72.4点



まとめ

□投資全般

- 株に関する知識
- 長期保有
- 分散投資
- 各株式ファンドの実態

□環境問題

- 市場性
- 問題の解決･理想の実現

まとめ2

□反省点

✓選定した企業が東証一部上場している企業に偏ってしまった。

—FIN—